

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	中国語第二(再履)		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2005年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	鷲巣 益美		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
中国語の基本的な仕組みを理解し、最低限簡単な文章の読み書きができるようにする。ピンインもある程度正しく読み書きできるようにする。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
中国語第二を履修したが、単位は修得できなかった者。

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし。

<b>【教科書等】</b>
教科書：『中国語精選サラダ』朝日出版社

## 電気通信大学 平成17年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

教科書に沿って音読・文法説明・練習問題（ほとんど中国語作文）と進めた後、前の時間までに扱った単語と文法の復習を兼ねたプリントを提出してもらおう。プリントを提出すれば出席とみなす。プリントを授業中に返却するか翌週返却するかは受講者数によって決める。

前期に「中国語第一（再履）」で使用した教科書を引き続き使用するが、後半になって急に難しくなるような内容ではないので、後期のみ受講でもさほど戸惑うことはないと思う。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- (1) 全授業回数の三分の二以上出席し、毎回プリントを提出する。出席点は、持ち点を百点とし、欠席したら5点、遅刻したら3点ずつ減点していく。
- (2) 授業中に指名されても全く返答できない場合は減点の対象となる。
- (3) 中間試験と期末試験は同格に扱う。
- (4) 1と3の総合得点によって評価する。

### 【オフィスアワー：授業相談】

月曜日の昼休みに非常勤講師控え室（本部棟一階）へ来てください。

### 【学生へのメッセージ】

とにかく単純作業の繰り返しで、授業中だけでもきちんとやればある程度身に着くような授業をします。予習のしやすいテキストを選んだつもりなので、準備をきちんとして授業中に慌てることのないようにしてください。。ピンインの読み書きもやらせます。

### 【その他】